

平成23年度 第2回
第5期徳山地区地域審議会
会 議 録

日 時：平成23年12月20日（火）

場 所：周南市役所3階 防災対策室

徳山地区地域審議会 会議次第

平成23年12月20日(火) 午前9時30分から

周南市役所3階 防災対策室

1 開会

2 市民憲章唱和

3 あいさつ

4 議事

(1) 後期基本計画(案)への意見交換

参 考:周南市まちづくり総合計画後期基本計画の変更について【事前送付】

参 考:周南市まちづくり総合計画後期基本計画 新旧対応表【事前送付】

(2) 地域審議会の運営方針について

資料3:第5期徳山地区地域審議会の運営方針について(事務局案)

資料4:第5期徳山地区地域審議会 今後のスケジュール(案)

(3) 新市建設計画の進捗状況について

資料1:新市建設計画の進捗状況について(参考資料)【事前送付】

資料2:新市建設計画における主要ハード事業等の進捗状況【事前送付】

資料5:新市建設計画における主要ハード事業等の進捗状況(徳山分)

(4) その他

5 閉会

平成23年度第2回 第5期徳山地区地域審議会 会議録

- 日 時 平成23年12月20日(火) 9時30分から
- 場 所 周南市役所3階 防災対策室
- 出席者 ・委員 13名 (欠席2名)
弘中 壽、中村俊道、久野三砂子、服部恭弥、藤井尚美、佐野千鶴子、丸山康子、有馬俊雅、石川英樹、田村隆弘、岩崎敬三、田中義啓、柳 泰浩
- ・事務局 5名
山下企画総務部長、坪金課長補佐、河本係長、福田主査、守重主任
- 資 料 ・会議次第のとおり

会 議 議 事 録

1 開 会

2 市民憲章唱和

3 あいさつ(企画総務部長)

- ▶ 木村市長の市政運営に関する基本方針と現計画との差異を整理するため、所要の見直しを進めております、まちづくり総合計画の後期基本計画の変更案についてご意見をいただきたいと存じます。
- ▶ 地域審議会への市長の諮問事項である、新市建設計画の進捗状況についても、本日の事務局の説明をもとに、次回以降、本格的にご協議をお願いしたいと思います。
- ▶ 今後の自由闊達な議論と意見交換をお願い申し上げます。

4 議事

(1) 後期基本計画(案)への意見交換

事務局 ~後期基本計画(案)について、参考資料に沿って説明~

会長 皆様方のほうで今の内容、またご意見等ございましたらお願いします。

委員 多少なりとも変更があるだろうなとは思っていましたが、4期で議論したことが話を盛り上げすぎたと捉えられているのかなという感覚でこの変更内容をお聞きしていたのですが、そういうわけではないですか。

事務局 この度の基本計画の基本的な考え方でございますけれども、5月に木村新市長が誕生しましたが、総合計画という26年までの計画がすでにございまして、基本的な方向性「市民の皆様の幸せを追及する」というまちづくりの基本は木村市長も変わりません。その中で、これまでと性格なり基本的姿勢が違うところを修正させていただくということで、主にまちづくりの哲学あるいは基本的な方向とといったものを重点的に見直しをさせていただきご提案を申し上げているということでございます。

委員 今までとは考え方が全く違います。4期はお金がかかる話ばかりしましたし、観光立市として、よそから来ていただいた方にお金を落としてもらおうという視点で、提案もさせてもらいました。先ほどのように、財政的にしぼりましようと言われると、4期で提言した、新たなものを作り上げることは控えざるをえないのかなと考えております。私の頭の中を一旦白紙にして審議したほうがよいのかどうかという気持ちがあり、お聞きしたいと思いました。

事務局 4期の中で観光立市というかたちで、色々なご提案をいただきました。いまご説明した中で、行政改革の推進が大きなテーマにはありますが、基本的なところは、コンベンションシティやツーリズムの推進といった項目の中で、多様な交流を図っていききたい、そのための環境整備は引き続き行っていききたいということで、基本的には同じではないかと考えております。

最後の緊急プロジェクトに掲げております、産業活性化・活力創造プロジェクトにおいても、第4期でご審議いただいた内容については、包含されるのではないかなと私どもは考えております。

会長 第4期の時は、観光というテーマがメインに出てきましたので、そのあたりの整合性はどうかという委員のご意見だと思います。市長さんも変わりましたので、少し温度差があるのかなという気がしましたが、皆さんの色々なご意見をいただいて、反映をするということもあろうかと思えます。その他の方はいかがでしょうか。

委員 これからは、やはり10年後の財政を考えながら色々な施策に取り組まなければいけないと思いながら今日の話も聞いているところです。そういう意味では、新市長さんはきちんと経済的なことも視野に入れて重点的に効果的な投資をしたということ表現しておられる変更ではないかと感じております。そういった意味でいうと、観光という言葉は無くなったというよりは、力点を変えた形でコンベンションシティの推進という方向、いわゆる文化都市作りの方向に持っていかれたのではないかと感じております。そういう点で、評価できると思えます。

会長 市長さんが交代されて、言葉の使い方も含めて少し変わったことであるとか、重点的な部分の変化もあろうかと思います。そういう点で、皆さんのお気づきなり、詳しくきいてみたいことがありましたら、ご発言いただければと思います。

委員 総合計画を徳山地区地域審議会ではどう扱うべきか、私としても考えがはっきりしてないのですが、徳山に関して言えば、従来のものも新しいものについても抜けていることがいくつかあるのではないかと思います。

それから、地域間の問題について、総合計画がどういう意味をもつかということが私としては関心があります。

先ほど、委員さんが地域審議会でも観光にウエイトを置いたとおっしゃいましたが、今回も観光のことを一切排除したという形でもないと思います。

私も観光とか自然保護に関心がありますので、そのような項目については、発言させていただきたいです。

会長 地域間の問題は具体的には何を示していらっしゃるのですか。

委員 例えば、21リーディングプロジェクトの中の「学び交流プラザ」における武道館の問題があります。これは、新南陽になっていますが、新市というのは合併前の計画ですから、何故あの時、徳山に作るという話にならなかったのか、そのことについてやや不満というか、何故かを聞いてみたいと思っています。

事務局 武道館のお話ですが、学び交流プラザの中に導入しようとしているものは、武道館ではなく武道場です。武道館はまた別に、全市どこに整備するかは確定しておりません。武道館という体育館のようなコンベンションのための施設は、またこれからということになるかと聞いております。

会長 皆さん、他に何かございますか。

委員 全体像を見て、社会や経済状況に合わせた、身の丈にあったプランになっていると思いました。これだったら、実際に実現できる可能性があるのではないかと思います。

会長 他にご意見がございましたらお願いします。この部分につきましては、基本的な土台を理解していくということが今回の目的だと思います。

事務局 12月13日から1月12日までパブリックコメントを実施しております。皆さんがいらっしゃる場では、発言がしにくいかと存じます。お電話というわけにはまいりませんが、ご意見のある方は、FAX、メール、郵便にて私どものほうまでお送りいただければと存じます。よろしくご意見申し上げます。

会長 パブリックコメントの応募用紙もお手元にありますので、ご活用いただければと思います。それでは、1番目の後期基本計画(案)への意見交換というところはよろしいでしょうか。(異議なし)

(2) 地域審議会の運営方針について

事務局 ～徳山地区地域審議会の運営方針について、資料に沿って説明～

会長 今後の方向性ということで、一番大切な部分だと思います。進め方等について、ご質問やご意見がございましたらお願いします。先般、進め方について、部会等を設けてという話も出ておりましたが、事務局案としては、時間的なことも含めて、全体会を中心ということでございました。そのあたりも含めて、皆さんのご意見をいただければと思います。

委員 事務局案でよいと思いますが、自由に発言できるかどうか懸念があります。新市建設計画の内容に制約されると、自分たちの意見が出せないように感じます。

事務局 第4期までは、まちづくりという関係で、徳山地域の振興のためであればテーマはなんでもよいという感じがありました。ただ、新市建設計画はまちづくり全般を含んでおりますので、唐突に出していただいたものでなければ、計画書のどこかに関連した項目があると思います。その中で、ご自分のご意見を派生していただくのはよろしいかと思います。前回までは、計画は別にして、委員の皆様のまちづくりに対する考えについてご議論をいただきましたが、この第5期で地域審議会が終了するので、総括する上で、新市建設計画のどこかの項目に関連づけてご発言いただくと、私どもも整理がしやすいということをお願いできたらと考えております。

委員 小グループの方が意見が出しやすいと思ったのですが、委員さん全員の共有が必要ということであれば、全体会議のほうが必要だと思いました。ただ、特定の意見しか出にくいような雰囲気にならないよう、会議の運営方法を工夫いただければと思います。

委員 最後の期ということもあり、やはり提案された進め方の方がスムーズに進行できると思います。それでも、かなり細かく検証すれば、時間が足りないのではないかと危惧しています。1つの事業に時間をかけるのではなく、全体を万遍なく見ればよいのではないかと思います。色々な視点の方がいらっしゃいますので、様々な視点で事業を見るということは是非行いたいです。実際の現場の意見を出していただきたいと思っています。

委員 私は民生委員を長く務めていますから、地域での安心安全に関しては、こうなったらいいなあという色々な意見もあります。事務局のほうで進めていただく中で、お出しできる意見があればと思っております。

委員 私も他の委員さん同様、福祉の立場で何か提言するようなことがあるかどうか分かりませんが、お話しを聞いていたら、市全体のことについて話し合うのが目的みたいで、自分が分かることがあるかどうか不安です。

委員 方針としてはよく練られていると思います。テーマを明確にした上で議論を行う方が、最終期としては適切だと思います。

そうした中で、3項目の視点の説明がありました。市民の安心・安全の確保という最初のテーマですが、ここは市民生活全般を見渡しながらインフラも含めて議論することなのかなと感じました。2番目の地域の特色を生かした事業展開はまさに、今まで観光と言っていたのを、コンベンションという文化都市の方向へテーマを変えろというような議論があるのかなと思います。ここでは、市域が拡大した周南市において、地域性を生かしながら、どのようなイベントを行うかというようなことをテーマに議論を進めるのがよいのかなと思います。最後は、市の行政について皆の意見を戴きたいという市長の思いだと思います。もう1つ、産業という観点から、コンビナート群を中心とした工業、市街地の商業、山間地の農業や漁業の発展を考えた議論も4つ目にあってもよいのかなと感じました。

会長 視点の3項目についての内容的なことも委員さんからご説明いただきました。ありがとうございます。

委員 優先度の整理のところではABCとありましたが、A、B、CではなくA、B、B、Cのように、もうひとつは「重要ではあるが、多少変更の必要がある」というような項目があればよいと思います。

事務局 評価基準については皆さんのご議論の中で色分けをしていただければと思います。ABCは例でございますので、その辺は闊達なご意見を頂戴できればと思います。

会長 その辺りは意識して議論しましょう

委員 私の個人的な意見ですが、私は、専門的な発言がされる中で、どういう意見を言えばよいのか分からないところから始まりました。テーマ別に分けていただいてから、ようやく自分なりの意見を言えるようになり、それから審議会の内容も理解できるようになりました。よって、私の経験から、部会に分けるという提案をさせていただきました。ただ、時間が限られているということであれば、最初から内容を決めて進めていけば、審議会もスムーズに進行すると思います。しかし、自分なりの意見を発言できるように準備をしておかないと、協議に追いついていけないというのが実感です。

会長 なかなか発言しにくい面もあるかと思いますが、そこを乗り越えて、是非活発にご協議いただけたらと思います。また、皆さん自分の専門分野があると思いますが、一市民という視点で全体的にご発言いただけたらと思います。

委員 皆さんの意見を伺っていると、自分の専門分野なら意見を言いたいけど、専門外の分野は静かにせざるをえないかなという意見もいくつか出ている気がしました。実りある議論をしようと思えば、テーマが決まったところでワーキングを設けるとよいかもしいないと思いました。

副会長 事務局がご用意された案で、スムーズに進行するのがよいと思います。最終期ということで、まず、この審議会で任されております新市建設計画のチェックを最低限行う必要があります。余裕があれば自由なディスカッションもあってよいと思うのですが、それも新市建設計画の個別事業をチェックする中で反映できると思います。委員さんからご提案いただいたワーキンググループで協議するというのも、テーマによっては必要となることも考えられますので、その時にはまた皆さんと相談しましょう。ただ、期間が決まっておりますので、緊張感を持ちつつ協議しなければいけないのかなと思っております。

会長 それでは、勉強会等につきましては、副会長さんや事務局とお話をさせていただくということで、基本的な進め方につきましては、事務局案でよろしいでしょうか。(異議なし)

(3) 新市建設計画の進捗状況について

事務局 ~新市建設計画の進捗状況について、参考資料に沿って説明~

会長 一応、基本的な部分の進捗状況ということでご説明がありました。いまご説明いただいた点につきまして、何かご質問がございますか。

委員 「新庁舎建設の検討」ですが、耐震ではなく新築で対応し、さらに防災等を加味するということがとてもよい事だと思います。しかし、東日本大震災の経験から、防災ということを考えると、拠点は1つではなく複数設けておくべきだと思いますが、その点についてはどうでしょうか。

事務局 新庁舎建設につきまして、木村市長は、現庁舎は老朽化しているから新しく建てようということがございます。新庁舎につきましては、委員ご指摘のとおり防災本部としての機能も搭載する予定です。防災拠点につきましては、一極集中ではいざという時に対応できませんので、他の公共施設の耐震化も合わせて、全市的に展開したいという方向でございます。

委員 「新たな交流拠点事業」ですが、これは白紙に戻ったということですが、何とか再開するような案はないのでしょうか。

事務局 新たな交流拠点施設というのは、県の施設ということで、周南市のためというよりも、広域的な施設、周南広域圏を展望した施設になるのですが、その整備を旧徳山地域内に要望してまいりました。昔でいえば、産業会館という名前でお聞きになった方もいらっしゃると思います。産業会館というと限定的なものになるので、新たな交流拠点ということで新市建設計画に位置づけられました。計画当時、産業会館の問題と県の総合庁舎の問題が同時にございまして、まずは、老朽化した県の総合庁舎の建替えが行われたわけでございます。その後、新たな交流拠点として産業会館的な機能をご要望申し上げたのですが、県の諸情勢で白紙になりました。こうした要望は引き続き行いたいという考えは持っており、決して諦めているわけではございませんが、現時点では先ほど申し上げた状況であるということで、ご理解いただければと思います。

委員 この産業振興会館という名前のものは、県の方の姿勢は逆に地元から具体的に提案があれば応じますよということでしたが、結局、地元の案がまとまらなかったというふうに私は記憶しております。徳山駅の南口あたりに何かできないかというような話もありましたけど、コンセプトもはっきりしない、具体案もまとまらず、何年もたなざらしになって、結局、県も地元がまとまらないのでは白紙にしようということだったと思います。

事務局 先ほどありましたように、周南広域圏でまとめてきてくださいよという中で、なかなか下松、光と一緒に何かをすることができなかったのが現状です。私どもは徳山駅周辺の整備等色々な要望をしましたが、様々な問題がある中でまとめることができず、県のほうに何度も要望を出そうとしたわけですが、実現しなかったということで、ご理解いただけたらと思います。

委員 「子育て・教育」のところで小学校の耐震について、教室等は耐震が心配という話を聞きますが、お子さんを守るという点で学校関係はどうなのでしょう。

事務局 市内に48の小中学校がございまして、耐震化は県内でも低いレベルでございます。そうしたことから、子供さんの安心安全を確保するという視点で、平成27年度での耐震化率100%を目標に、順次耐震化をすすめています。子育て教育の分野は重要な分野ではございますが、平成14年の新市建設計画策定時には、耐震化が全国的に社会問題として発生していなかったため、当時の計画の中には位置づけられておりませんが、安心安全の確保という点から、幼稚園、小学校、中学校の教育施設については、27年度に100%を目指して、教育部の方が一生懸命取り組んでいるところでございます。

会長 皆さん他によろしいでしょうか。(意見なし)

この部分が基本的な議論のスタートとなると思います。よろしければ、以上でこの件につきましては終えたいと思います。

次回からは新市建設計画のハード事業の未実施の事業について個別検証ということで始まります。その中で審議会のほうで個別に優先度の評価であるとか、重要事業の確認を行いたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

(4) その他

会長 その他ということで、全体的にご意見等ございましたらお願いします。進め方なり日程なり、何かございますか。

委員 第3回、第4回は新市建設計画ハード事業の未実施事業について個別検証とあるのですが、これは今ある資料の中から審議するのですか、また新たな資料をご提出いただけるのでしょうか。

事務局 資料5は概要でございます。ハード事業については、どうした理由で中止になっているのか、どこまで進めているのかということを一項目ずつ調査中でございます。その資料もあらかじめ皆様にお送りしますので、それをベースにご協議いただければと考えております。

ソフト事業につきましても、5回目、6回目あたりでご協議いただきたいと思っております。ソフト事業は、出来たか出来てないかが見えにくいので、判断が難しいですが、所管課においてこれまで取り組んだ事業をご紹介します中で、皆様にはご議論を賜りたいと考えております。

会長 資料については新たにご提供いただけるということですが、ソフト面については第5回目辺りから検証ということでございます。その他、皆様方よろしいでしょうか。(意見なし)

それでは、次回の日程ですが、3月位ということでよろしいでしょうか。

(異議なし)

以上で本日の議事を終了いたします。皆様どうもお疲れ様でした。

5 閉会

事務局 以上をもちまして、平成23年度第5期徳山地区地域審議会の第2回目を閉会いたします。

皆様、お疲れ様でございました。